

飛翔

2017・2 Vol.12

発行・山口県立下関中等教育学校PTA広報部

印刷・(株)吉村印刷

第22回中国高等学校
ハンドボール新人大会
第2位

石井 慧 柏木隆之介
平野 雄大 松永 雄真
曾木 洋輔 河本 祥悟
塚崎 俊喜 長田 裕樹



第13回JOCジュニア
オリンピックカップ
全国中学生弓道大会

女子団体の部 第3位

八坂 優菜 北岡亜緒葉
林 葵 福住 文菜



第50回中国中学校
陸上競技選手権大会
2年男子100m出場

坪井 崇悟
男子400m出場
木村 拓志



第69回中国高等学校
陸上競技対校選手権大会
女子走幅跳出場

山根かれん
第70回中国五県
陸上競技対抗
選手権大会
女子円盤投出場
木村 初音



今年の
中等教育学校生
の活躍

第64回中国高等学校
選手権水泳競技大会
女子100m・200m
平泳ぎ出場
山下 瑞稀



中国地域高校
対抗自転車
競技大会
(トラック・ロード)
出場

平山 翔



第24回全国中学生空手道選手権大会出場
西 百香 和田 七海



保護者の皆様、今更ですが「PTA (Parent-Teacher Association) って何?」と、思われた事はないでしょうか?
ある文献では「子供の福祉と教育効果の向上を目的とし、父母・教師が相互に協力して学校単位に組織された団体」となっています。私たち保護者が、できる時にできることだけでも学校行事に関わったり、先生方と連携することによって、少しでも生徒たちの成長の助けになるのなら、それは素敵なことだと思いませんか?
どうかこれからも、皆様の御理解・御協力をよろしく願っています。



PTA会長
松井 真由美

今後とも、人間力を育む学校としてさらなる飛躍をめざし教職員一丸となって邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

保護者の皆様には、平素から本校の教育活動とPTA活動に温かい御支援と御協力を賜り、誠にありがとうございます。
本校も創立一三年目を迎え、今年度は、中高一貫教育の長所を一層生かすために、大学との連携をテーマとし幅広く教育活動の充実を図るとともに、生徒の進路支援の強化に取り組んでまいりました。具体的には、二回生の下関市立大学訪問、三回生の山口大学訪問、五回生の山口大学や山口県立大学等への大学ゼミ訪問などを新たに実施し、新大学入試制度も視野に入れ、生徒一人ひとりの夢の実現を強力に支援しています。



校長
大木 至

PTA専門部 今年の活動報告

総務部

部長 山根 裕美子

総務部では、6月の旦陵祭でのジュース販売のお手伝いと、10月の大学見学研修会を企画運営しました。

今年の研修会は、山口県立大学と山口大学の2校を、総勢38名の保護者、先生方で見学してきました。山口県立大学では、模擬授業の体験、山口大学では、学食での昼食後新設された国際総合科学部の説明を受けました。



また、中等卒業生3名による保護者との懇談会を設け、具体的な質疑応答が活発に行われました。



今回、国立大学と公立大学の2校を訪問したことにより、それぞれの教育理念や学部の特徴を感じることができたと思います。御協力をいただいた皆様ありがとうございました。



寄宿部

部長 米田 光宏

「アロハ〜♪」旦陵館からハワイアンミュージックが聞こえてきます。今年の親子交流会は、恒例の夏BBQで、ミニコンサートを開催しました。木漏れ日の中庭で、ハワイの歌とフラダンスを生演奏で楽しみました。終わりにはフラダンスを初体験。歌やウクレレ演奏、フラダンスのパートに分かれてオンステージ！みんなカッコよく決まっていたよ。御参加ありがとうございました。



そしてこの一年間、先生方には寮生活の安全と安心のため、御心痛おかけしたと思います。保護者を代表してお礼申し上げます。ありがとうございました。

執行部

副会長 池田 美穂

今年度も、校内行事や会議出席のほか、対外行事として、高P連中四国大会・全国大会での研修会へ参加させていただきました。各地で行われる講演はもちろん、他校の保護者の方々の情報交換はとても有意義で今後につながるものとなりました。



来年度、高等学校PTA連合会中四国大会は、下関で開催されます。研修会等で得たことを中等でのPTA活動に活かしますよう、執行部一同も力を合わせて参ります。



この一年間、皆様の御協力のおかげで無事に活動を終わることが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

来年度も皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

生活部

部長 岩田 聡美

6月19日、曇天の空との眺め合いで朝が始まり、例年とは違う雨天レイアウトでスタートした旦陵祭。全ブース、確認と変更のため担当者走りまわりました。生徒も先生も保護者も。アリーナでは合唱祭も同時開催となった今年。準備は時間との戦いでした。



そんな状況でもベテランの方、初めてでも周りの様子に臨機応変に動いてくださる方、助言をしてくださる業者の方、場を盛り上げてくださる方、進行を心配してくださる先生方のお陰で空も晴れ、陽ざしがさす中、予定より早めの完売で無事終わる事が出来ました。



9月3日の体育大会のジュース販売はよりスムーズに終了。前準備から後片付けまで、たくさんの方々の御協力、本当にありがとうございました。皆様の背中を見ている子どもたちがより良い人間関係を結ぶ種がひとつ増える事を信じて、更に輪が広がることを期待しています。

編集後記(広報部)

部長 畠中 美穂子

今年度は、今年初めて行われた5回生の『ゼミ訪問』について特集致しました。『ゼミ訪問』という言葉をお聞きになられた保護者の方で、何名の方が『あ、あれね。』とお分かりになられたことでしょうか。お恥ずかしい話ですが…私自身、この『ゼミ訪問』が海峡学における卒業研究の大切な行事であることを知ったのは、広報部会であったことは否めません。

今回の広報誌発行を通して、ゼミ訪問は生徒一人ひとりの努力もさることながら、多岐に亘るきめ細やかな御指導に御尽力頂いた先生方のおかげだと、改めて感じる事ができました。

最後に、寄稿して下さった先生方、生徒、保護者の皆様、御協力頂きありがとうございました。



皆様の御協力、ありがとうございました。